

電気定温乾燥機（アクメ型） <A-334>

（ 概要 ）

骨材のふるい分け試験で、骨材を定重量になるまで乾燥する時骨材の含水率の測定、吸水量の測定で乾燥させる時に用いるもので、その他のあらゆる試験にも用いられる、必要欠くべからざるものです。

（ 仕様 ）

型式	室内寸法	消費電力 (AC)
A-334a	450×400×400mm(標準品)	100V 1.4KW
A-334b	600×600×600mm	100V 3.0KW
A-334c	600×500×500mm	100V 2.5KW
A-334d	450×400×400mm(ステン製)	100V 1.6KW
A-334e	600×500×500mm	100V 2.5KW

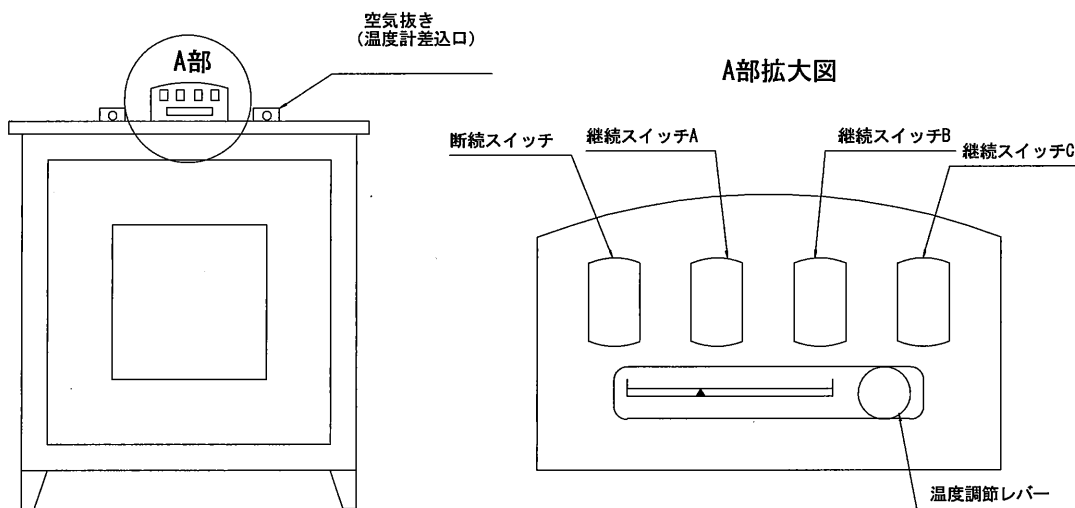
温度調節器は、ロバートショー方式もあります。

（ 付属品 ）

- ・棚板 _____ 2
- ・温度計 0~200℃ _____ 1
- ・テルモサシ _____ 1

注意 1 : 本機は消費電力3kwです。
電圧100V、電流30Aで使用下さい。

注意 2 : 電源ケーブルを何かしら理由で切断される場合は、切断したケーブルを必ず返却お願いします、返却なき場合はご請求させていただきます、ご了承ください。



(使用方法)

まず温度計をテルモサシに差し込み、温度計差込口に入れます。つぎに温度調節レバーで温度を設定します。断続スイッチ (*注 1.継続スイッチ A、継続スイッチ B、継続スイッチ C) をいれると乾燥が始まります。室内温度を温度計で確認し、所要温度に達したら継続スイッチ A、継続スイッチ B、継続スイッチ C を切断して断続スイッチのみを使用します。この場合予熱のため温度が上昇しますがしばらくすれば正常に戻ります。ここからは、断続スイッチが効いているため設定温度を保ち続けます。

* 注 1.

通常御使用の場合は断続スイッチのみでご使用下さい。継続スイッチは設定温度に関係なく加熱を続けます、継続スイッチは短期で過熱したい場合にのみ使用し設定温度未満で継続スイッチはお切りください。

(注意)

- ・ 電源は、100V を使用して下さい。
- ・ 水分が多い使用に対する場合は、表面漏電する恐れがありますので必ずアースを用いて下さい。
- ・ 高温(120℃～180℃)でご使用の場合断続ヒーターのみ運転では安定は不可能です。高温でご使用される場合は、継続ヒーターも運転し棒温度計の値を見ながら ON・OFFして下さい。
(高温でご使用の場合は十分注意の上、使用して下さい。)